

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム 和楽の家 久米

目標達成計画

作成日：令和 5 年 12 月 12 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4 (3)	対面が可能となったので、より多くの意見を反映してみたいかがでしょうか。	ご家族、行政、地域の方に多くのご意見を頂き施設運営に反映する。	不参加のご家族様も参加して頂けるよう、ご案内にアンケート用紙も送付する。	12ヶ月
2	6 (5)	スピーチロックについて知識を深めてみたいかがでしょうか。	敬意をもって接することでスピーチロックが防げる。	身体拘束研修やケア会議でスピーチロックの研修も取り入れる。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。